

雪に負けない!

地域と取り組む冬のまちづくり

札幌市では、地域におけるより良い冬の環境づくりを目指すため、平成17年度から町内会等を対象に除雪のルールや問題点などを考える「地域と創る冬みち事業」に取り組んでいます。

今月は、清田区で昨年度実施した除雪についての市民懇談会の様子や、皆さんから多く寄せられる質問などを紹介します。



地域と創る冬みち事業

地域の皆さんと除雪業者、行政が一体となり、生活道路の除排雪について地域が抱える課題を話し合う「除雪についての市民懇談会」を開催しています。清田区ではこれまでに25の町内会で懇談会を開催し、地域の皆さんと協力しながら快適な冬の環境づくりに取り組んでいます。

昨年、北野中央自治会・北野新和町内会・南北野町内会(第8班)で実施した懇談会の様子を見てみよう!



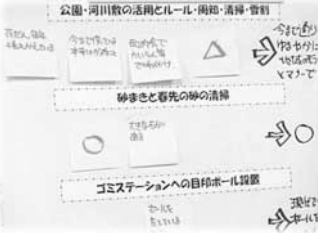
- ① 地域の課題を洗い出し、地図に張り付けていく作業を行います。



さらに!



- ② 現在の予算の範囲内で暮らしやすくなる方法を考えていきます。



- ③ 除雪の工夫や地域の協力によって改善できる課題については、すぐに実施していきます。

例えば・・・

公園を雪捨て場として利用できないか?



利用方法のルールを定め、地域と区が協定を結ぶことにより利用可能となった。

除雪の妨げになる路上駐車への対策を!



地域と区が合同で路上駐車防止対策のパトロールを実施する。

マンホール部分の段差を軽減できないか?



地域で製作したダンボールのふたをかぶせ、上から雪を乗せて段差を埋めるなどの対策を取る。

交差点の見通しが悪く危険な箇所がある!



幹線道路の排雪時期に合わせて、特に見通しの悪い交差点の排雪を区が行う。

などの課題が改善されました。

ご協力
ください

..... つるつる路面には「砂まき」を!

- 区 役所や区民センター、まちづくりセンターで、12月下旬から滑り止め用の砂を配布します。安全に横断歩道や歩道を歩けるように砂まきにご協力をお願いします。



- 地 域のつるつる路面を解消するために、携帯用の砂入りペットボトルを作りませんか? 詳しくは、清田区土木部維持管理課までご相談ください。

